

同時市場最適化ロジック検証（2025年度）の業務委託の実施について

同時市場について詳細な検討を行うため、2023年8月に「同時市場の在り方等に関する検討会」（以下「検討会」）が設置された。検討会の検討事項のうち、電源起動・出力配分の最適化ロジック検証・シミュレーション等については、相当程度に高度な計算を行うことが想定されるため、当機関は国内研究機関等に委託を実施し、国内研究機関等の定量分析の内容について、技術有識者、市場運営者、メーカー等の視点で、第三者検証を実施することとされた。

本委託は、国内研究機関等へ電源起動・出力配分の最適化ロジック検証・シミュレーション等（2025年度分）を業務委託するものである。

1. 調達方法

(1) 調達先選定

随意契約

【理由】電力中央研究所が既に保有している知見・ツールを活用することにより、同時市場の最適化ロジック検証を効果・効率的に進めることができることから。

会計規程 第23条 第1項 (抜粋)

第23条 本機関の契約が次の各号の一に該当する場合には、前2条の規定にかかわらず、随意契約の方法によることができる。

(1) 契約の性質又は目的が競争入札を許さないとき。

会計・調達業務の細則に関する規程 第20条 第1項 (抜粋)

会計規程第23条第1項第1号に基づき、随意契約を締結することができる場合は、次の各号に定める場合とする。

二 契約上特殊の物品又は特別の目的があるため買入先が特定され、又は特殊の技術を必要とするとき。

(2) 契約予定先

一般財団法人 電力中央研究所

(3) 契約期間（予定）

契約締結日～2025年9月30日

(4) スケジュール

2025年3月 締結予定

以上

【添付資料】

別紙1 同時市場最適化ロジック検証（2025年度）の業務委託説明書（案）

別紙2 同時市場最適化ロジックの検証項目（2025年度）

※別紙1、別紙2は、業務規程第5条第2項第3号に掲げるもの（本機関の業務の適正な遂行に支障を及ぼすおそれのあるもの）

及び情報管理規程第4条（情報の格付けの区分）の規定に基づき、外部秘に該当するため非公表とする。